

「大阪・関西万博開催記念 ACN EXPO EKIDEN 2025」における 環境配慮の取り組みとカーボンオフセットの実施について

朝日放送グループホールディングス株式会社（本社：大阪市福島区、社長執行役員：西出将之）は、当社の大阪・関西万博で展開している「アスミライ ABC EXPO プロジェクト」の一環として、大阪府内で開催した「大阪・関西万博開催記念 ACN EXPO EKIDEN 2025」において、環境に配慮した取り組みを行いました。さらに、大会運営に伴い排出されたCO₂の一部である47t-CO₂相当について、森林由来の「J-クレジット」を活用したカーボンオフセットを実施したことをご報告いたします。

■ 大会概要

【名称】 大阪・関西万博開催記念 ACN EXPO EKIDEN 2025

【開催日】 2025年3月16日（日）

【公式 HP】 <https://www.expo-ekiden.com/>



大阪・関西万博の開催を記念し、大阪を熱く盛り上げるとともに、スポーツを通じて人々の夢や未来への想いを繋ぐことを目指して開催された駅伝大会。1970年大阪万博の開催地である万博記念公園をスタート地点、2025年大阪・関西万博の会場となる夢洲をフィニッシュ地点とする約55kmのコースで実施され、史上初めて実業団チームと大学生チームが一堂に会して競い合いました。

■ 大会における環境配慮の取り組み

本大会では、運営車両に燃料電池自動車を含む環境対応型の電動車を導入しました。また参加チームの監督や大会関係者の移動にはEVバスを採用したほか、印刷物の削減など環境に配慮した大会運営に取り組みました。具体的な施策については、以下および大会公式HPをご覧ください。

環境配慮の主な取り組み

脱炭素に関する取り組み

- レース帯同車両に電動車を利用
- 大会関係者の移動にEVバスを利用
- 公共交通機関利用の呼びかけ

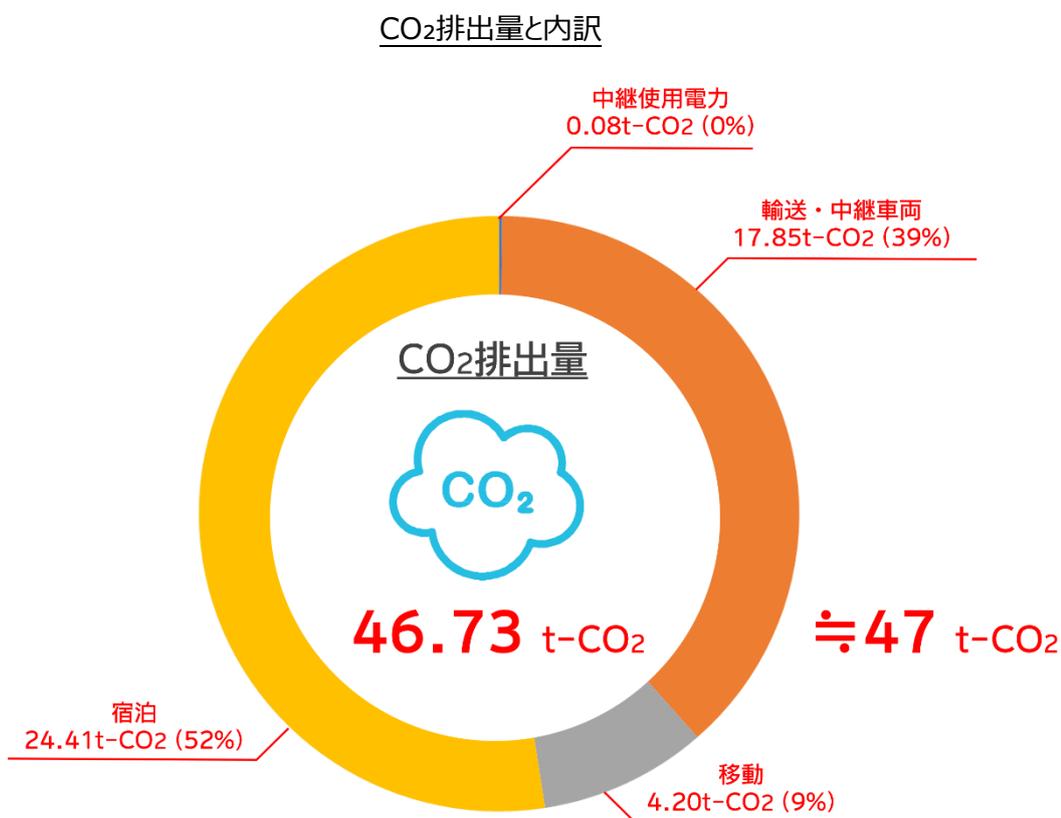
資源の有効利用

- 99%再生材ゴミ袋の利用
- フィニッシュテープの一部にリユース素材を利用
- 印刷物の削減
- リサイクルステーションの設置
- コース・沿道のごみ拾いツアー
- 大会で使用した横断幕のリユース

また、本大会のテレビ・ラジオ放送で使用したスタジオのある ABC 本社や生駒送信所、高石送信所は、2023年度までに実質 100%再生可能エネルギー由来電力への切り替えが完了しています。この取り組みにより、今回の「ACN EXPO EKIDEN」中継において、CO₂排出量を抑制した放送が実現しました。

■ CO₂排出量の算定結果

大会における CO₂排出量は、環境省のガイドライン「サプライチェーン排出量算定の考え方」に基づき、選手・大会関係者・資材などの移動・輸送・宿泊に加え、テレビやラジオ中継など、エネルギーの直接利用に伴って発生したものを算定いたしました。観客およびメディアの移動や宿泊、大会制作物、装飾、飲食、告知を含む事前準備、関連イベントに起因するものは算定対象外としています。



■ カーボンオフセット

上記算定結果に基づき、以下のカーボンクレジットを調達し、無効化いたしました。

・「朝来市市有林森林管理プロジェクト」 18t-CO₂

・「日本の自然遺産-京丹波の名水と熊野の森を守る CO₂森林吸収プロジェクト」 29t-CO₂

これらは、J-クレジット制度に基づき、関西地域の森林保全活動による CO₂吸収量を J-クレジット化し、カーボンオフセットに利用するものです。森林の育成・管理を通じて、海への栄養供給、水源・生物多様性の保全等、地域の持続可能な社会づくりに貢献することを目指しています。

■今後の朝日放送グループの取り組み

朝日放送グループは、メディアグループとして放送コンテンツ等を通じて様々な社会課題の解決に取り組み、サステナブルで誰もが暮らしやすい社会の実現を目指しています。今後も、施設やイベントにおける省エネルギーや資源有効活用の推進、CO₂排出量削減、自然環境の保全などに努めるとともに、多様なコンテンツや発信を通じて、ステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【関連リンク】

・「アスマライ ABC EXPO プロジェクト」

朝日放送グループが展開する、大阪・関西万博に関する取り組み。持続可能な社会の実現を目指し、サステナビリティビジョンを掲げて取り組んでいます。

(「アスマライ ABC EXPO プロジェクト サステナビリティビジョン」および「ACN EXPO EKIDEN」での取り組み詳細についてはこちらをご確認ください。)

<https://www.expo-ekiden.com/sustainability/>

・ABC グリーン宣言

朝日放送グループは、カーボンニュートラル社会の実現に向けて「ABC グリーン宣言」を掲げ、当社グループの使用電力について、実質 100%再生可能エネルギー由来への切り替えを進めています。

<https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/environment/green.html>

【参考】

・サプライチェーン排出量算定の考え方（環境省）

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/files/tools/supply_chain_201711_all.pdf

・環境省グリーン・バリューチェーンプラットフォーム

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/estimate_05.html

・電気事業者別排出係数(特定排出者の温室効果ガス排出量算定用)

－R5 年度実績－ R7.3.18 環境省・経済産業省公表

https://policies.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/files/calc/r07_denki_coefficient_rev.pdf

・国交省：自動車燃費一覧（令和6年3月）

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr10_000056.html

・国交省：運輸部門における二酸化炭素排出量

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html

以上